

円山地域乗合タクシー実証運行事業の実証運行継続について

1. 概要

令和2年6月より実証運行を開始し、令和3年度においても本格運行を目指し継続中の当該事業については、運行開始当初より、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、満足のいくデータの収集ができていないものの、令和3年12月末時点で、延べ 9,616人の方々が利用しております。

しかしながら、令和3年12月31日をもって「ホテル グリーンパークいわない」が長期休館になったことや、実利用人員の検証や費用対効果などの持続可能な運行形態について検討した結果、現在の運行形態では、事業の継続性に疑問が残る状態であるため、再度内容を見直した上、実証運行の継続を提案します。

2. 実証運行の運行形態の変更について

- ・現在：1日4便、毎日運行（年始を除く）
変更：1日3便、週5日運行（月・水・金・土・日）（年始を除く）
- ・便数変更に伴いダイヤを変更。（以下のとおり）

ダイヤ (発時間)	1便	2便	3便	4便
現在	8:55	10:25	12:40	14:40
変更	9:00	10:30	13:40	

3. 4便について

- ・4便の利用人員については、年間を通して利用が全便中、最も少なく、1日平均 1.3人。全体に占める割合では、7.8%となっており、極めて僅少と言えます。
- ・利用目的が「温泉施設の日帰り入浴」の方が大半を占めることから、4便で日帰り入浴に行った場合、乗合タクシーを利用して帰宅することができなくなるなどが要因であると考えられます。（※別紙資料 円山地域乗合タクシー利用状況参照）

5. 結論（提案）と理由

- ・円山地域乗合タクシーの持続性の確保並びに経費縮減等の課題解決に向け、需要が少なく採算性の低い4便について減便とし、また、大半の利用客層が日帰り入浴であり、かつ固定客であることが想定されることから、公共財としての費用対効果を鑑み、週5日運行を提案します。

6. 影響

- ・令和3年1月～12月までの4便乗車人員及び運賃収入

	利用人員	運賃収入
4便	473人（年間）	94,600円

※運賃収入は、利用者が全て大人の場合（運賃200円）の金額

- ・減便に伴う経費削減額

	令和3年度（実績）	令和4年度（積算上）	削減額
運行経費	8,316,000円	4,824,000円	3,492,000円

※令和3年度単価を用い、減便した場合の運行時間や総移動距離数を乗じて算出

7. 今後のスケジュール

2月24日 町議会の 社会文教委員会 にて、実証運行の継続実施について報告

3月 令和4年 岩内町議会 第1回定例会 にて、新年度予算議決
地域内フィーダー系統確保維持計画 変更申請
委託業者選定
運送法第21条運行許可申請

4月 1日 運行開始